

授業科目	健康	2単位	選択	講義	1学年後期	担当教員	教授 桜井ますみ						
授業の概要	①現代の子どもの状況や問題を理解し、生涯にわたる健康の基礎となる乳幼児期の健康について考える力を培う。 ②子どもの体の発達や運動発達を理解し、子どもに必要な体験とは何かを学ぶ。 ③子どもの身体的・心理的・社会的側面における発達を理解し、人間の能力や可能性を伸ばす環境の在り方を考える力を養う。												
到達目標					学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 乳幼児期の健康課題と健康の発達の意味を理解する。								◎	◎	○			
2. 乳幼児期の体の諸機能の発達と生活習慣の形成を理解する。								◎	◎	○			
3. 乳幼児期の運動発達の特徴と意義を理解する。								◎	◎	○			
4. 乳幼児期の遊びの意義と自然環境への関わりを大切さを理解する。						◎		◎	◎	○		○	
5. 子どもを取り巻く環境に関心を持ち、その問題点、改善の方策を考える。						◎		◎	◎	○		○	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照													
	主 題	準備学習		本時の学習内容と到達目標					復 習				
1	オリエンテーション 健康とは何か	シラバスに目を通す。 ノートとファイルを準備する。		<ul style="list-style-type: none"> 授業の流れ・学習方法を理解する。 評価方法を理解する。 健康とは何かを考える。 					教科書と配布資料を確認する。				
2	健康とは何か	学習範囲を確認し、教科書を読 んでおく。		<ul style="list-style-type: none"> 健康で安全な生活とは何か理解する。 乳幼児期の健康な生活について理解する。 体を動かす子どもを育てるために必要なこととは何か。 					教科書と配布資料を確認し、自分 なりにまとめる。				
3	乳幼児の発育と発達	学習範囲を確認し、教科書を読 んでおく。		<ul style="list-style-type: none"> 形態的発育の特徴を理解する。 生理的機能の発達を理解する。 身長、体重、胸囲、頭囲、歯、骨の発達について 成長発達の原則について 					教科書と配布資料を確認し、自分 なりにまとめる。				
4	乳幼児期の運動	学習範囲を確認し、教科書を読 んでおく。		<ul style="list-style-type: none"> 3歳未満児の運動発達と環境について理解する。 3歳以上児の運動発達と環境について理解する。 					教科書と配布資料を確認し、自分 なりにまとめる。				
5	乳幼児期の運動	学習範囲を確認し、教科書を読 んでおく。		<ul style="list-style-type: none"> 運動遊びの関わりについて理解する。 運動能力の現状と運動発達に影響する要因を理解する。 					教科書と配布資料を確認し、自分 なりにまとめる。				
6	子どもの健康と自然環境	学習範囲を確認し、教科書を読 んでおく。		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康と自然環境について理解する。 子どもと自然の問題について理解する。 自然の中での子どもの遊びについて理解する。 					教科書と配布資料を確認し、自分 なりにまとめる。				
7	子どもの健康と遊び	学習範囲を確認し、教科書を読 んでおく。		<ul style="list-style-type: none"> 子どもにとっての遊びについて理解する。 子どもの遊びの発達について理解する。 子どもの興味を引き出す環境構成について理解する。 					教科書と配布資料を確認し、自分 なりにまとめる。				

8	子どもの発達と事故	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの行動の特徴について理解する。 ・子どものけがや事故の実態について理解する。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
9	子どもの発達と事故	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊びにおける危険性と事故について理解する。 ・子どものけがの予防と安全管理について理解する。 ・遊びの中で育む安全意識について理解する。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
10	乳幼児期の安全	学習範囲を確認し、教科書を読んでおく。	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期のけがや事故の実態について理解する。 ・乳幼児期のけがの予防と安全管理について理解する。 ・安全な園生活を送るための方法を理解する。 ・事故が起きた場合の対応について理解する。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
11	子どもの発達と運動	事前に提示する。	【演習】 グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・子ども目線になって散策し、興味と危険を体験する。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
12	子どもの発達と運動	事前に提示する。	【演習】 グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・子ども目線になって気づいたことをまとめて発表する。 ・グループごとの意見交換会を通し、理解を深める。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
13	子どもの発達と運動	事前に提示する。	【演習】 グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・子ども目線になって気づいたことをまとめて発表する。 ・グループごとの意見交換会を通し、理解を深める。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
14	子どもの健康支援	事前に提示する。	【演習】 <ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の方法を理解する。 ・応急手当の順序について理解する。 ・打撲、捻挫、脱臼、骨折に対する包帯法を身に着ける。 	教科書と配布資料を確認し、自分なりにまとめる。
15	まとめ	これまでの学習を振り返っておく。	子どもの健康に対する自分なりの考えをまとめる。	これまで学んだことをまとめる。
成績 評価	授業への取り組み・グループでの演習と発表 (20%) 課題・レポートの提出 (20%) 期末試験 (60%) 合計 100% ※グループでの演習や発表へ参加度を重視する。 ※レポートは、テーマを理解し、自ら調べ、自らの視点を持って考察しているかを評価基準とする。			
教員 からの コ メ ン ト	①配布資料が多いため、自分なりに工夫してファイリングすること。 ②専用のノートを作成し、自分なりに授業内容をまとめること。 ③グループでの演習や発表を通し、子どもの健康問題に対する解決方法を自分なりに模索すること。 ④子どもの健康に関するニュースや統計に関し、常に自分なりの考えを持って過ごすこと。			
教科書	書名 保育内容 健康 著者 河邊 貴子 発行所 建帛社	推薦 図書	随時提示する。	